

# 令和2年度 北九州市立香月中学校 学校経営方針(全体構想)

## 校訓

自立・友愛・勤勉

- 生徒の実態  
→本校の教育課題
- 保護者・地域の願い
- 時代や社会の要請

## 学校教育目標

自ら学び自ら考え、豊かな心と健やかでたくましい体を持ち、  
共によりよい生活を創造する生徒の育成

～ 他人と協調し、他人を思いやる心や感謝する心などの豊かな人間性をはぐくむ ～

＜国・市の動向＞

- ・新学習指導要領
- ・「第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」
- ・学力・体力向上アクションプラン(第2ステージ)

## 目指す学校像

- 生徒も教職員も“香月中”で学び、働く喜びを感じる学校
- 生徒と教師が信頼関係で結ばれ、生徒相互がお互いを理解しあえる学校
- 生徒が主体的に学び、考え、自己決定する場面を大切に、自己存在感や自己有用感を実感できる学校
- 秩序や規律があり、安心して落ち着いて学ぶことができる学校
- 明るく清潔で整理整頓された学校
- 保護者・地域から信頼される学校
- 教師が誇りをもって、生徒の成長を支援できる学校

## 目指す生徒像

- 目標と広く強い心を持ち、勉強や行事、部活などに努力し、郷土愛・愛校心に溢れた生徒
- ◇目標を高く持ち、自ら考え行動できる生徒 …『自立』
  - ・夢や目標を高く持ち、粘り強く努力する生徒
  - ・自ら考え、判断し、実践できる生徒
- ◇広く強い心を持ち、互いを認め高め合う生徒 …『友愛』
  - ・自他を理解し、いじめを許さない、広い心を持つ生徒
  - ・相手を思いやり、感謝を忘れない生徒
  - ・郷土愛・愛校心にあふれ、自分と学び舎に誇りをもてる生徒
- ◇勉強や部活動など、何事にも努力する生徒 …『勤勉』
  - ・勉強や部活動など、何事にも努力する生徒
  - ・目標に向かって失敗を恐れず、挑戦する生徒

## 目指す教職員像

- 「信頼」と「責任」「協力」の精神に支えられた創造的で明るい教職員集団(チーム香月)
- 使命感と誇りを持ち、生徒の育成に励む教職員
- 自己研修に励み、授業の工夫・改善に努める教職員
- 生徒理解に努め、好ましい人間関係づくりに努める教職員
- 生徒の模範となる教職員
- 人権感覚を身につけ、厳しさと温かさのある指導ができる教職員
- 保護者・地域の願いや信頼に応えようとする教職員

## 4つの重点目標及び具体的な方策

### 1 確かな学力・体力の向上

- ① 確かな教育課程の実施
- ② スクールプランに基づいた学力・体力向上の組織的・計画的な取組
- ③ 調査結果を活用し、PDCAサイクルに則った、指導の工夫・改善
- ④ 学びの基盤づくりの充実
  - ・「香月中学校区授業のきまり」の徹底
  - ・教室環境の整備
- ⑤ 学びの基盤となる学級集団づくり
- ⑥ 「わかる授業づくり5つのポイント」の確かな実践
- ⑦ 「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業の実践
- ⑧ 部活動と連携した体力向上の推進
- ⑨ 互見授業による授業力向上
- ⑩ 学力体力向上推進リーダーや学力体力向上推進員、新採指導教諭を活用した授業力向上
- ⑪ 指導主事要請による授業研究
- ⑫ 補充学習の充実
  - ・考查前のQTの実施
  - ・放課後教室の実施
  - ・学力定着サポートシステムの活用
  - ・家庭学習の徹底
- ⑬ 意欲を高める掲示物の工夫
  - ・教室の掲示物の工夫改善
  - ・各教科別コーナーの設置
- ⑭ 指導力向上のための校内研修の充実と、校外研修への積極的な参加

### 2 心の育ちの推進

- ① 自己実現を目指す積極的な生徒指導
  - ・生徒会やPTA、地域と連携した「あいさつ」運動のさらなる充実
  - ・組織的、機動的な生徒指導体制の確立
  - ・「香月中学校区みんなのきまり」の徹底
  - ・いじめ問題の早期発見・早期解決
  - ・「生徒指導の3機能」を活用した教育活動の推進
  - ・長期欠席生徒へのきめ細やかな対応
- ② 「特別の教科道徳」の確かな実施(35週)
  - ・考え議論する道徳の実践
  - ・問題解決的・体験的な学習の実施
- ③ 自立した生徒を育てる生徒会活動の充実
  - ・各委員会活動の充実
  - ・あいさつ運動、校区ミーティング等の充実
- ④ 確かな人権感覚をはぐくみ、人権意識の高揚を図る人権教育の推進
  - ・新版「いのち」の活用
  - ・「明日への伝言板」等の教材活用の充実
- ⑤ 思いやりの心の育成や規範意識の醸成
  - ・「北九州市子どもつながりプログラム」の確かな実践による自尊感情の育成
  - ・非行防止、薬物乱用防止、暴走、情報モラル等の講演会の実施
- ⑥ 部活動の適切な運営と活性化
  - ・顧問、生徒、保護者の負担軽減
  - ・適正な休養日の確保と活動時間の徹底

### 3 子どもの意欲を高め、特性を伸ばす教育の推進

- ① 落ち着いた学習環境の整備
  - ・委員会活動による清掃美化活動の推進
- ② 望ましい勤労観、職業観等に関する知識や技能を身に付けさせるキャリア教育(進路指導)の充実
  - ・「全員高校進学」を見据えた進路指導の充実
  - ・学校行事及び豊かな体験活動や奉仕活動の内容の充実
- ③ 一人一人の特性に応じた特別支援教育の充実
  - ・交流、共同学習の実施
  - ・校内支援体制の充実(適応指導教室等の個に応じた別室対応)
  - ・「北九州市子どもつながりプログラム」の活用
    - ・保護者や関係機関との連携
- ④ 郷土愛、愛校心にあふれる生徒の育成
  - ・地域の行事等への積極的な参加
  - ・地域の関係団体との積極的な交流
  - ・特別非常勤講師等の活用
- ⑤ 健康教育、安全教育の推進
  - ・給食指導や健康指導の充実(係り活動、残食に関する指導、虫歯予防)
  - ・防災防犯意識向上の取組の推進(火災、地震、不審者に関する避難訓練)

### 4 学校の対応力向上の取組の充実

- ① 教職員の指導力の向上
  - ・OJT、校内研修会、若年教師研修会等の研修の充実
  - ・校務分掌の見直し及び行事の精選等による業務改善の推進
  - ・教師と生徒の好ましい人間関係に基づいた指導の徹底
- ② 小・中一貫連携教育の推進
  - ・校区事業による授業参観、研修会、出前授業の充実
  - ・中学校説明会の内容の工夫
  - ・香月中学校区授業のきまり、みんなのきまりの掲示と実践

- ③ 保護者・地域との連携
  - ・学校からの情報発信の充実(校長室だより、学年・学級通信、保健室だより、HP、いっせいくん等)
  - ・PTA行事及び地域行事への参加促進
  - ・積極的な家庭訪問の充実
- ④ 学校評価の充実
  - ・学校経営ビジョンの共有と情報発信
  - ・学校自己評価と学校関係者評価の工夫と充実
  - ・学校運営協議会を活用し、地域や保護者との連携強化を図る

## 4つの重点目標達成のために大切にしていきたいこと

- ◇生徒指導の共通認識と徹底
  - ・生徒の安全最優先
  - ・生徒や保護者との信頼関係の構築
  - ・「未然防止」の徹底
  - ・即日対応、即日解決
  - ・「割れ窓理論」の徹底
  - ・危機管理体制、対応の徹底
  - ・「報告、連絡、相談」の徹底
  - ・危機管理の「サシスセソ」
  - ・記憶より「記録」
  - ・複数体制

- ◇毎日の学校生活における指導の重点
  - ・「褒める」「認める」指導の徹底
  - ・時を守り、場を清め、礼を正す
  - ・授業妨害への対応(学習規律)の徹底
  - ・出席確認、不在者連絡の徹底
  - ・行事や集会での集団規律の徹底
  - ・対教師暴力への厳しい対応
  - ・「ありがとう」「ごめんなさい」の徹底
  - ・「一所懸命」「努力」「思いやり」「郷土愛・愛校心」「感謝」「挑戦」を大切にした指導の徹底

- ◇職員の「輪」を大切に、「率先垂範」を基盤とした指導の徹底
- ◇校務分掌の見直しと活性化
  - ・業務の削減及び改善に努める
- ◇ワークライフバランスの推進にむけた業務改善
  - ・「健康第一」で、各自の健康管理に努める。
  - ・定時退校日、部活動休養日の徹底
  - ・「ハッピーライフ休暇」の確実な取得
- ◇教育公務員としての「自覚」と「プライド」
  - ・不祥事撲滅(体罰、不適切な言動、情報漏えい、ハラスメント、飲酒運転等の防止)